

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 20 日 作成  
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 20 日 作成

事務事業名	温泉協会参画事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連	
総合計画 体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	産業振興部	課長名	米澤 俊一
	施策	15	健康づくりの推進	所属課	商工振興課	担当者名	中村公彦
	基本事業	43	病気になるない生活習慣の確立	所属班	商工・企業誘致班	(内線)	1251
				法令根拠	・熊本県温泉協会規約 ・熊本県温泉協会菊池支部規約		

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	12
	1	7	1	2	10364			コスト削減優先度評価結果	6

事業期間  単年度のみ  単年度繰返(開始年度 年度)  期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

**【事業の内容】**  
熊本県温泉協会及び菊池支部の活動に参画する事業

**【業務の流れ】**  
熊本県温泉協会の年会費の支出。熊本県温泉協会菊池支部特別会員として年会費を支出。菊池支部が開催する総会への出席。県温泉協会が主催する研修、セミナー事業への参加。

**【主な予算費目】**  
負担金、補助及び交付金

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動)	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) H20年度と同様
20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO)	
・年会費の支払(熊本県温泉協会 30,000円、熊本県温泉協会菊池支部 5,000円) ・総会、セミナーへの参加 ・温泉に関する情報をユーパレス弁天へ提供する。	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 年会費支払い件数 件 イ 協会主催事業への参加回数 回
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
・市所有温泉施設利用者(ユーパレス弁天)、市民で市外の温泉施設を利用する者は含まない。	ア 市管理温泉施設利用者数 人 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
・温泉協会の活動を知ってもらい、温泉の保護と適正利用、安全な温泉利用をしてもらう。	ア 入手した必要情報数 件 イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)	⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位)
健全な生活習慣を身につける。	ア 病気予防のためになんらかの運動をしている市民の割合 % イ 栄養のバランスを考えて三度の食事を取っている市民の割合 %

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト  (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載)  22 年 度
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	35	35	35	35	35	35	
	(A) 事業費計	千円	35	35	35	35	35	35		
	うち指定経費	千円								
	うち時間外、特殊勤務手当	千円								
	人件費									
正規職員従事人数	人	1	4	4	2	2	2	2		
延べ業務時間	時間	10	24	22	12	20	20	20		
(B)人件費計	千円	40	96	88	48	80	80	80		
トータルコスト(A)+(B)	千円	75	131	123	83	115	115	115		
活動指標	ア 件 イ 回		2 3	2 3	2 3	2 3	2 3	2 3	2 3	
対象指標	ア 人 イ		259049	254148	260000	260000	260000	260000	260000	
成果指標	ア 件 イ		3	3	3	3	3	3	3	
上位成果指標	ア % イ %		42 86.1	43.4 89.7	46 86.4		48 86.7	50 87		

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?  
13年度にユーパレス弁天が開業したことに伴い、温泉所在地として、熊本県温泉協会に加入。また協会の活動の目的達成のための地域支部である菊池支部へ参画。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
温泉を利用する旅館・公衆浴場等と温泉所在地の市町村及び県が一体となって、温泉の保護と適正利用を全体的に推進するための組織を結成し、その活動を通じて温泉の永続的で安定的な利用の確保を図ることを目的として平成7年3月22日に熊本県温泉協会が設立された。また、その目的を達成するため各地域支部において活動する菊池支部の趣旨に賛同し、温泉施設:ユーパレス弁天を有する市として参画するものであり、合併に伴い、合志市が引き継ぐこととなった。この参画事業によって、温泉業界を取り巻く最新の情報が入手でき、タイムリーな温泉施設管理者への情報提供を行い、温泉利用者が安全で快適な施設利用ができるよう引き続き事業に取り組んでいく。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
利用者から、近年は温泉を活用した運動、体カトレーニングに取り組む人が増え、健康保持を温泉の効能に期待する根強い声がある。

事務事業名	温泉協会参画事業	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 温泉利用者に、この事業により得た温泉を活用した心身のリラックス方法や健康づくりの情報を提供することで「健全な生活習慣を身につける」ことに結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 温泉施設を運営する立場で温泉協会へ参画することは、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 協会への働きかけを行うものではなく、参画によって情報を入手することが目的であり、それを市が管理する温泉施設利用者や温泉施設管理者に周知して効果をあげるものとして、対象・意図を限定しており、適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 現在、この参画事業によって働きかける範囲は、温泉利用者や温泉施設管理者であり、情報を入手することで成果は達成されるが、入手する情報は毎年変化するため、達成状況を維持する。
	⑤廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 温泉施設を有する市として、脱会すると、全県的な温泉の保護と適正利用のための統一的な情報の入手が不足することになり、影響がある。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 温泉に関する情報を入手する類似事業はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ この参画事業による経費負担は、協会を運営するための費用の負担であり、協会の運営体制等が変わらない限り削減の余地はない。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 負担金の支出事務や会議への参加など、最低限の活動であり、削減の余地はない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 市が受益者であり、公平・公正である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)												
<table border="0"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>全て適切である。</p>
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 温泉に関する情報収集のために協会へ参画しており、取得した情報の有効利用に努める。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要)																							
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持																							
	低下																							

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策  
特になし。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	11	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )